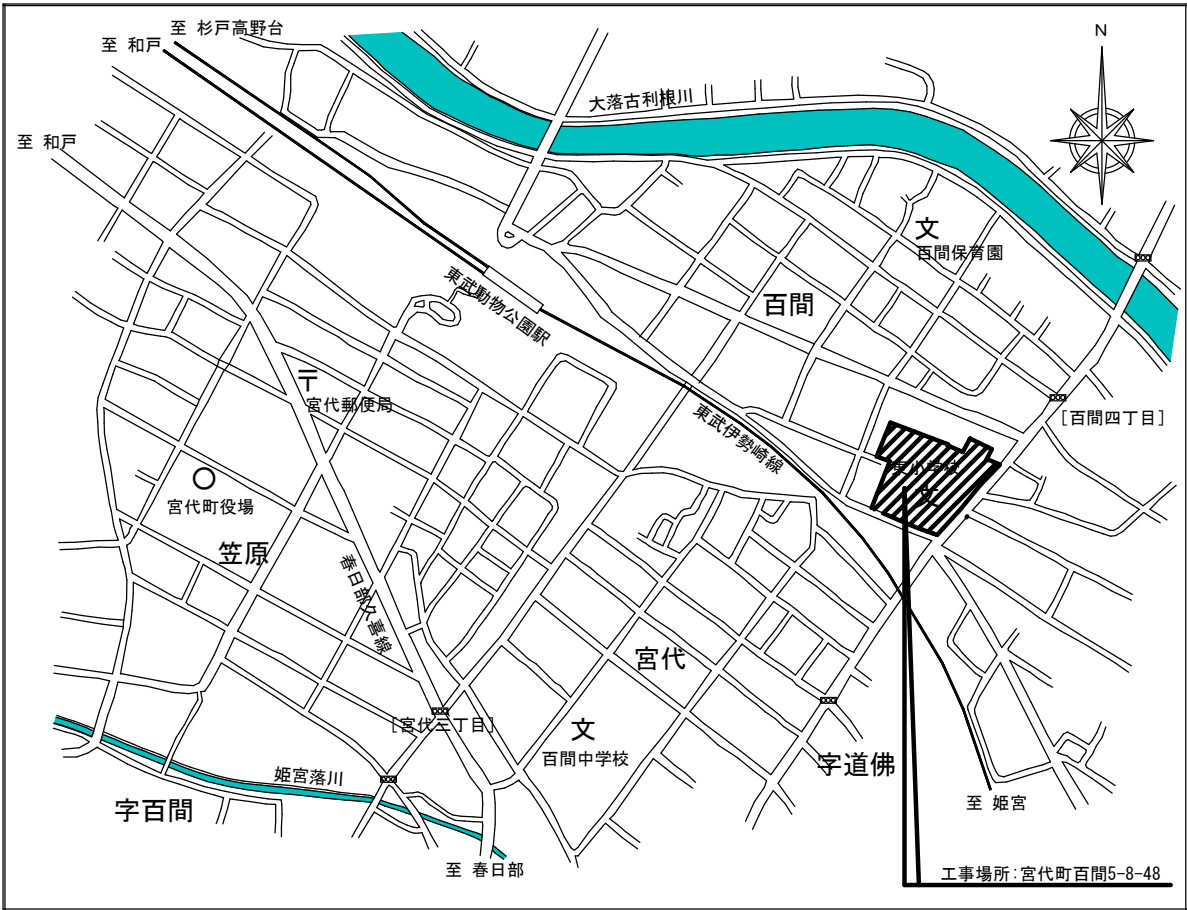


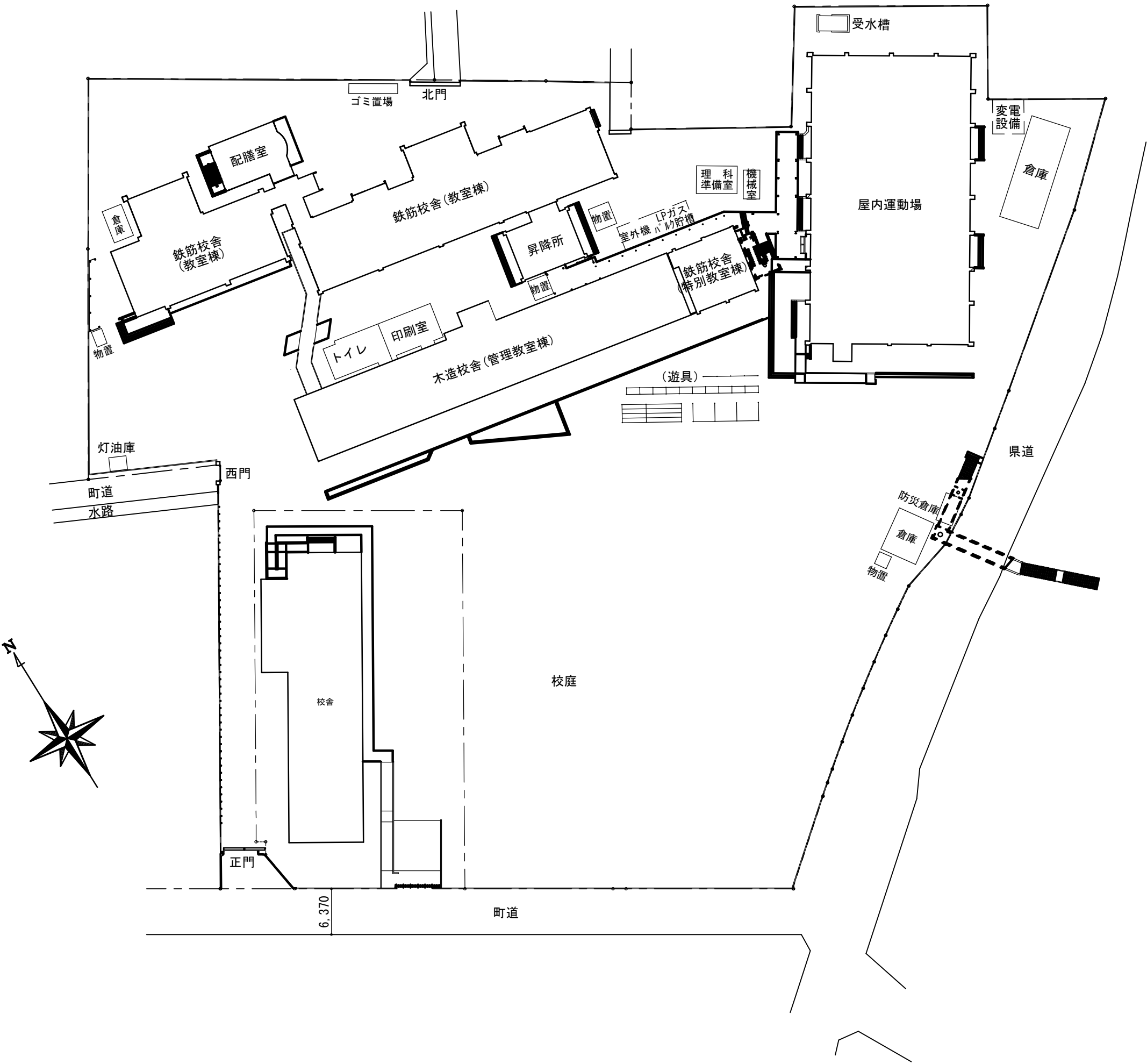
● 空気調和設備		(3) 特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と打合せして設定すること。	○換気設備	18 空気熱源ヒートポンプ空調機	標準仕様書によるほか下記による。 (1) 圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 ・オンオフ制御 (2) 冷媒 HFC (R410A、R32又はR407C) (注1) R410Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを使用すること。 (注2) R32を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆鋼管は難燃性のものを使用すること。 (3) 埼玉県グリーン調達推進方針で掲げる成績係数を満たす機器とする。	12 擬音装置	・女子用トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事) ・男子用トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事) ・バリアフリートイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事) 衛生設備器具の適用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。	2 洗面器等の排水管	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。																																																							
	① 設計温湿度	<table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">外 気</th><th colspan="4">屋 内</th></tr><tr><th>温度 (DB)</th><th>湿度 (RH)</th><th colspan="2">一 般 系 統</th><th colspan="2">学 校 用</th></tr><tr><td></td><td>温度 (DB)</td><td>湿度 (RH)</td><td>温度 (DB)</td><td>湿度 (RH)</td><td>温度 (DB)</td><td>湿度 (RH)</td></tr><tr><td>夏 期</td><td>37.1℃</td><td>47.1%</td><td>28℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr><tr><td>冬 期</td><td>0.5℃</td><td>49.4%</td><td>20℃</td><td>%</td><td>℃</td><td>%</td></tr></table> ※外気処理用エアコンの屋内設定値は、夏期湿度50%とする。			外 気		屋 内				温度 (DB)	湿度 (RH)	一 般 系 統		学 校 用			温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏 期	37.1℃	47.1%	28℃	%	℃	%	冬 期	0.5℃	49.4%	20℃	%	℃	%	1 長方形ダクト	※低圧ダクト (亜鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 ※アングルフランジ工法 それ以外の部分 ・高圧1ダクト (亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト (亜鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト (・A区分 ※B区分) ・塩ビ製ダクト (・A区分 ※B区分)	○給水設備	1 配管材料	配管材料は ※下記 ・図面指示 (図面指示が不足する箇所は下記) による。 <table><tr><th>施 工 箇 所</th><th>管 種 別</th></tr><tr><td>床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)</td><td>※SUS ・SGP-PD ・ポリプレン管</td></tr><tr><td>ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)</td><td>※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリプレン管</td></tr><tr><td>保温をしない屋外露出部</td><td>※SUS ・SGP-PD</td></tr><tr><td>地中埋設部 (水道直結部分)</td><td>・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE)</td></tr><tr><td>地中埋設部 (一般部分)</td><td>※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE)</td></tr><tr><td>県営住宅 住戸内</td><td>※ポリプレン管 (さや管ヘッダー工法)</td></tr><tr><td>便所天井内、PS内 (注5)</td><td>※高密度ポリエチレン管 (32A以上)</td></tr><tr><td>便所天井内</td><td>※ポリプレン管 (10mm保温付)</td></tr><tr><td>便所空欄壁内又は衛生器具等接続管</td><td>※ポリプレン管</td></tr><tr><td>その他の部分</td><td>※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリプレン管</td></tr></table>	施 工 箇 所	管 種 別	床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP-PD ・ポリプレン管	ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリプレン管	保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PD	地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE)	地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE)	県営住宅 住戸内	※ポリプレン管 (さや管ヘッダー工法)	便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)	便所天井内	※ポリプレン管 (10mm保温付)	便所空欄壁内又は衛生器具等接続管	※ポリプレン管	その他の部分	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリプレン管
	外 気		屋 内																																																													
	温度 (DB)	湿度 (RH)	一 般 系 統		学 校 用																																																											
	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																																																										
夏 期	37.1℃	47.1%	28℃	%	℃	%																																																										
冬 期	0.5℃	49.4%	20℃	%	℃	%																																																										
施 工 箇 所	管 種 別																																																															
床下、暗渠内 (ピット内、共同溝を含む。)	※SUS ・SGP-PD ・ポリプレン管																																																															
ウエット厨房、浴室等の湿潤シnder内配管)	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリプレン管																																																															
保温をしない屋外露出部	※SUS ・SGP-PD																																																															
地中埋設部 (水道直結部分)	・HIVP ・水道用ステンレス鋼管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE)																																																															
地中埋設部 (一般部分)	※HIVP ・水道用ポリエチレン管 ・水道配水用ポリエチレン管 (PE)																																																															
県営住宅 住戸内	※ポリプレン管 (さや管ヘッダー工法)																																																															
便所天井内、PS内 (注5)	※高密度ポリエチレン管 (32A以上)																																																															
便所天井内	※ポリプレン管 (10mm保温付)																																																															
便所空欄壁内又は衛生器具等接続管	※ポリプレン管																																																															
その他の部分	※SUS ・SGP-PD ・HIVP ・ポリプレン管																																																															
② 総合試運転調整	※本工事 ・別途 風量調整 ※する ・しない 水量調整 ※する ・しない 騒音の測定 ※する ・しない 室内気流及びじんあいの測定 ※する ・しない 初期運転状態の記録 ※する ・しない 工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 ※する ・しない	2 円形ダクト	※スパイラルダクト (※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU) ・耐火二層換気管又は耐火VP ※フレキシブルダクト (・保温付 ・保温無) (注)1 使用区分は図示による。	13 そ の 他	2 洗面器等の排水管	洗面器等に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップする。 3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の継手を設ける。 ※掃除口付きソケット ・満水試験用掃除口ソケット																																																										
3 煙 道	(1) 鉄板厚 (※3.2mm ・4.5mm) (2) はい煙濃度計 ※設ける ・設けない (3) はいじん量測定口 ※設ける (測定口は80φとする) ・設けない	3 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト	○給湯設備	4 樹の適用	別紙樹表による。																																																										
4 煙 突	※別途 ・本工事	4 チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) 消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750 (3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。		1 配管材料	・露出部、M鋼管 その他 保温付被覆鋼管 (M鋼管) ・一般配管用ステンレス鋼管 ・ポリプレン管 (さや管ヘッダー工法) 取付部は下記による。 ※鋼管と鋼管及びこれに類する部分 ※鋼管とステンレス管及びこれに類する部分																																																										
5 長方形ダクト	※低圧ダクト (亜鉛鉄板製) 長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 それ以外の部分 ※アングルフランジ工法 ・高圧1ダクト (亜鉛鉄板製) ・高圧2ダクト (亜鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト (・A区分 ※B区分) ・塩ビ製ダクト (・A区分 ※B区分)	6 多湿箇所の排気ダクト	(1) 排気ダクトのうち下記箇所は硬質塩化ビニル管 (VU) (防火区画貫通箇所は換気用耐火二層管) を使用できる。 ※浴室 (シャワー室、脱衣室を含む) ・ (2) 水抜き管は ※厨房、浴室 ※結露水が滞留する部分 ・ () の排気ダクトには設ける		2 絶縁フランジ	取付部は下記による。 ※鋼管と鋼管及びこれに類する部分 ※鋼管とステンレス管及びこれに類する部分																																																										
6 円形ダクト	※スパイラルダクト (※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU) ・換気用耐火二層管 (大庄認定品) ※フレキシブルダクト (・保温付 ・保温無) (注)1 使用区分は図示による。	7 保 温	下記のダクトの保温を行う。 ※全熱交換器用の隠ぺい部ダクト 仕様はN・(ロ) ・X1とする。 保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用Eダクトは外壁より1mの部分とする。 ※ (※厨房 ・湯沸室 ・) 用の隠蔽ぺい部ダクト (仕様はh・(イ) ・Ⅹとし範囲は図示による)		3 弁 類	(1) 規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示による。 (2) ステンレス管に取付ける弁は、JV8-1による。																																																										
7 風量測定口	取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。 送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト、空調機出口チャンパーの分岐ダクト	8 試運転調整	風量調整 ※する ・しない 風量測定 ※する ・しない 騒音の測定 ※する ・しない		4 ガス瞬間湯沸器	※屋外設置の潜熱回収型 ・PS屋内設置の潜熱回収型																																																										
● 空気調和設備	8 チャンパー	(1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。 (2) ダクト接続時の空気調和機等に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパー及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の大きさは下記のとおりとする。 ・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750 (3) 外壁に面するガラリに直接取り付けけるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。	○排煙設備	1 ダクト	※亜鉛鉄板 ・	2 一体形タンク	○消火設備	1 配管材料	屋内消火栓用 一般配管※SGP (白) ・STPG370 (白) Sch40 地中埋設※SGP-VS ・HIVP ・高密度ポリエチレン管 (消火用) 消火用 一般配管※SGP (白) ・STPG370 (白) Sch40 地中埋設※SGP-VS ・HIVP ・高密度ポリエチレン管 (消火用) 不活性ガス消火用 ※STPG370 (白) Sch40 ・STPG370 (白) Sch80																																																							
	9 吹出口及び吸込口ボックス	※亜鉛鉄板製 ・グラスウール製		2 排煙口の形式	※天井取付 (・スリット形 ※スイング形) ・壁取付 (・スリット形 ・スイング形)			2 建物導入部配管	図示部分について下記のとおり施工する。 ※埋設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。 ・標準図施工4 (・(a) ・(b) ・(c))																																																							
	10 ダンパー	(1) 防煙ダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・) 定格入力DC24V、0.7A以下 (2) ビストンダンパー 復帰方式 (※遠隔 ・)		3 排煙口手動開放装置	開放及び復帰方式 ※ワイヤー式 ・電気式 (遠隔操作 ・不要 ・要)			3 液化石油ガスの供給権	・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 ※ 合衆樹脂被覆鋼管 ・SGP (白) 地中埋設 PE管 ・																																																							
	11 配管材料	(1) 冷温水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ (2) 冷却水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・ (3) ブライン管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ (4) 冷排水管 ※断熱材被覆鋼管 (保温厚mm ガス管 ※20以上 ・10以上 液管 ・20以上 ※10以上) (5) ドレン管 (屋外) ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・硬質塩化ビニル管VP ドレン管 (屋内) ※保温機能付空調用ドレン管 (EXDACH'lenバ'イ'相当品) ・耐火二層管VP (FDPS-1) ・配管用炭素鋼鋼管 (白) ・硬質塩化ビニル管VP (消防協議事項： ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。 (6) 油管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ (7) 蒸気管 給気管 ※配管用炭素鋼鋼管 (黒) ・ 還 管 ※圧力配管用炭素鋼鋼管 (黒) Sch40 ・ステンレス鋼管 (8) 膨張管、空気抜き管及び膨張タンクよりボイラー等への補給水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・		4 排煙風量測定	建築設備定期検査業務基準書 ((一財) 日本建築設備・昇降機センター) の排煙風量の検査方法に準ずる。			○ガス設備	2 ガス漏れ警報遮断装置	漏洩検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。																																																						
	12 弁 類	規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び共通仕様書による。 また、鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。		1 中央監視制御装置	・有リ ※無し			3 液化石油ガスの供給権	ガス設備工事の施工者にガスの供給権は付帯しない。																																																							
● 空気調和設備	13 温 度 計	取付部は下記による。 ※熱源機器の冷温水管 (出入口共)、冷却水管 (出入口共) ※空気調和機の冷温水管 (出入口共) ※ダクト接続形空気調和機のサブライチャンパー、レタンダクト、 外気取入ダクト及びレタンチャンパー ※冷温水ヘッダー (往) 及び各選り管 ※熱交換器の温水管 (出入口) ・	○衛生器具設備	2 構成・機能	図示による	3 水 栓	○厨房設備	1 配管材料	・都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。 ・液化石油ガス 一般配管 ※ 合衆樹脂被覆鋼管 ・SGP (白) 地中埋設 PE管 ・																																																							
	14 圧 力 計	※熱源機器の冷温水管 (出入口共)、冷却水管 (出入口共) ※空気調和機の冷温水管 (出入口共) ※冷温水ヘッダー (往) 及び各選り管 ※熱交換器の温水管 (出入口) ・		3 電気計装用機材	使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線またはEMケーブルとする。 屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺい電線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。			2 ガス漏れ警報遮断装置	漏洩検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。																																																							
	15 瞬間流量計	瞬間流量計はピトー管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下記による。なお、着脱部の指示部は (※1個 ・ 個) 付属とする。 ・熱源機器の冷温水管、冷却水管の出入口どちらかに (※固定形 ・着脱形) を設ける。 ・空気調和機の冷温水管の出入口どちらかに (※固定形 ・着脱形) を設ける。		1 小便器用節水装置	JIS B 2026 (自動水栓) による電気開閉式とし、小便器 (※一体形・分離形) とする。			3 遮断装置	ガス設備工事の施工者にガスの供給権は付帯しない。																																																							
	16 油面制御装置	※往又は還どちらかの冷温水ヘッダーの各接続管へ (※固定形 ・着脱形) を設ける。 制御壁には (※給油ポンプ制御 ※満減油警報 ・遠隔警報 ・電磁弁制御 ・返油ポンプ制御) の端子を設ける。 なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。		2 バリアフリー対応	・小便器 ※全部ストール形 ・一部ストール形手すり (・本工事 ※別途工事) ・洗面器 ※自動水栓 (・全部 ※一部) ・レバー式水栓 (一部) ・シャワー ※サーモスタット式 ・ミキシング式 ※スライドバー ・フック ※止水機能付節水形シャワーヘッド ・鏡 ※600×800 (耐食鏡) ・傾斜鏡 (・照明無 ・照明付)			2 ガス漏れ警報遮断装置	漏洩検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。																																																							
	17 冷却塔	※直交流式 ・向流型 ※レジオネラ属菌殺菌剤等の自動薬剤注入装置 ※自動ブロー装置 ・ 補給水は、水道水とし、補給水接続部分に清掃用の水栓を分岐して設ける。		3 衛生器具付属水栓	(1) 器具付属止水栓は ※ドライバー式 ・ハンドル式 (2) 水抜き栓を使用する場合は、水栓は固定コマ式とする。			3 液化石油ガスの供給権	ガス設備工事の施工者にガスの供給権は付帯しない。																																																							
● 空気調和設備			○排水設備	4 自動水栓類の電源	※AC100V ・乾電池等 ・自己発電	3 水 栓	○給湯設備	2 ガス漏れ警報遮断装置	漏洩検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。																																																							
				5 暖房便座	(1) JIS A 4422 (温水洗浄便座) とする。 (2) 機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房 (3) 温水洗浄加熱方式 ※瞬間式 ・貯湯式 (4) 使用流体は、飲料用水道水とする。 (5) リモコン ・AC100V ・乾電池等 ※自己発電			3 液化石油ガスの供給権	ガス設備工事の施工者にガスの供給権は付帯しない。																																																							
				6 大便器洗浄弁・洗浄用タンク	器具表又は下記の場合を除き、※																																																											

案 内 図



案内図

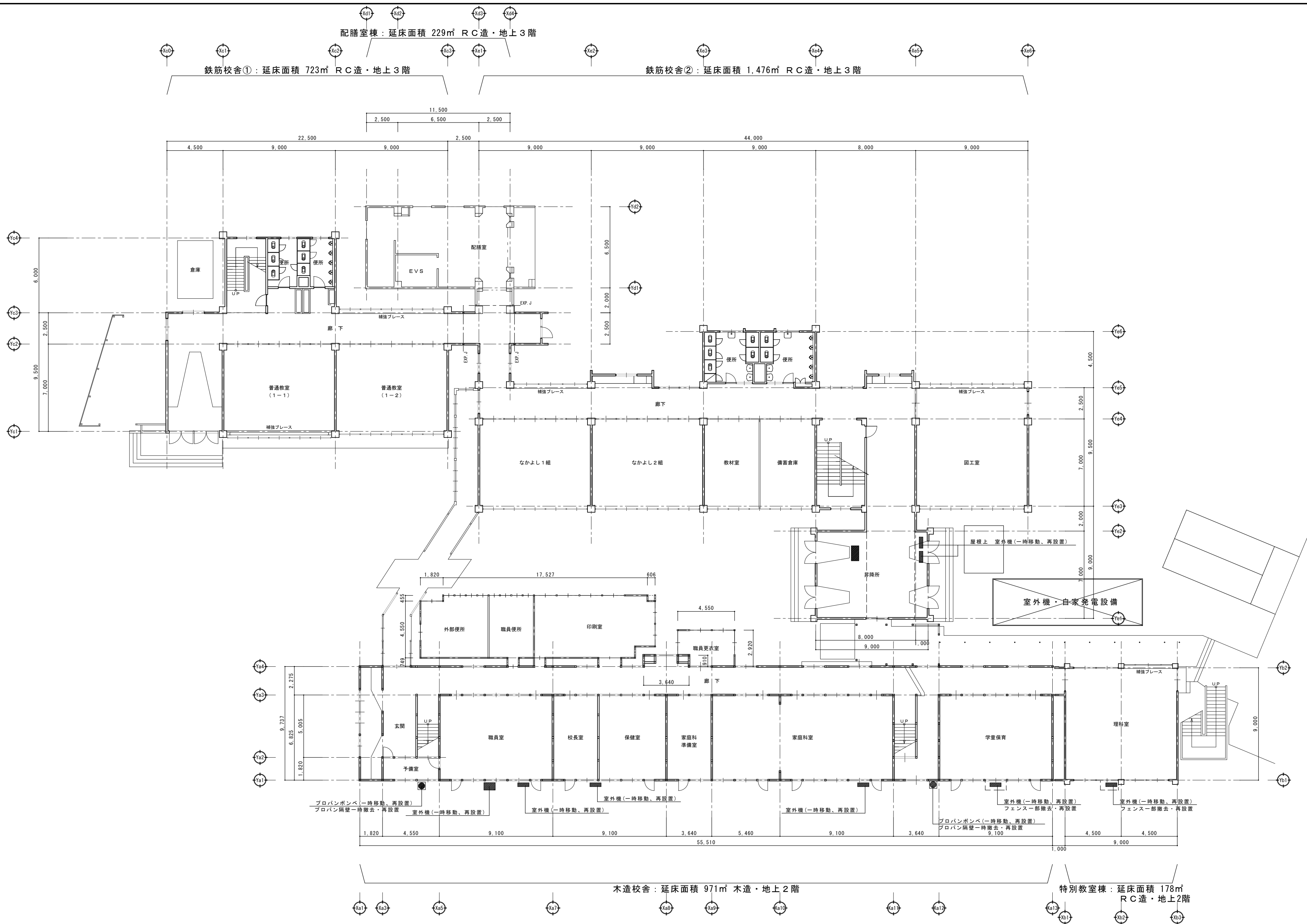
配 置 図



配置図 S=1/400

東小学校

東小学校外壁改修工事			案内図・配置図	〇〇〇
SCALE	--		宮代町教育推進課	M-03



※室外機は外壁が施工出来る範囲の移動とする。フェンス及びプロパンの囲いは足場等設置に影響がある場合は一時撤去再設置とする。

東小学校

東小学校外壁改修工事		1階全体平面図(室外機位置図)		O O O
SCALE	A2 1/200		宮代町教育推進課	M-04